

用語集

「電子・ネット広告」

BBGalaxy

大日本印刷株式会社が提供するリアルタイムストリーミング配信環境。BBGalaxy は大日本印刷株式会社の登録商標である。

Bluetooth【ブルートゥース】

政府に許可なく自由に利用することができる 2.4GHz 帯電波を使用した無線通信プロトコル。携帯電話や PDA、ノートパソコン、デジタルカメラなどをケーブルを使わずに接続し、データのやり取りを行うことができる。Bluetooth Special Interest Group (Bluetooth SIG) によって規格が行われている。

Bluetooth は、従来の携帯電話、無線 LAN などの無線通信と比べて、極端に出力が小さい。最大通信距離は 10m (増幅した場合 100m) であり、スピードも双方向あわせて 1 Mbps が上限である。Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標である。

CDN【Contents Delivery Network】/エッジサービス

コンテンツ配信に最適化された仕組みをもつネットワークのこと。プロバイダやコンテンツ配信業者が、コンテンツ配信のためのサーバをネットワーク内に複数設置し、ユーザーにとって最適なサーバに接続する仕組みを用意し提供する。この仕組みが CDN である。エッジサービスとは、CDN のようにネットワークの通信路上、ユーザーの近辺で配置されるサーバの総称である。エッジサービスの具体例としては、CDN 以外にもプロキシやファイアウォール、NAT (Network Address Translation) などがある。

CGI【Common Gateway Interface】

WWW サーバがブラウザのデータ要求に対してプログラムを実行する仕組み。実行されたプログラムにデータを受け渡す方法と、処理結果を返答する方法が定義されている。実行するプログラムそのものを CGI ということもある。非常に簡単に利用できる上、ほとんどの Web サーバで利用できる利点もあるが、パフォーマンスやセキュリティの点で問題もある。

cHTML【compact HTML】

携帯電話や PDA などで閲覧できる Web ページを記述するマークアップ言語である。ベースとなる HTML から余分な仕様部分を取り除き、キーを押すことによる選択、電話をかけるなどの機能が加わっている。

DSRC【Dedicated Short Range Communication】

無線通信における双方向通信の 5.8GHz 帯域でのアクティブ方式通信方法を指す。ETC などで利用される。

e-License

株式会社イーライセンスによるデジタルメディア著作権管理の事業名称・商標である。

ep サービス

イーピー株式会社が提供する CS デジタル衛星放送からのデータをあらかじめ受信機内のハードディスクに蓄積することで、視聴者はいつでも好きな時間にそのコンテンツを視聴できるシステムで

ある。インターネットの利用も可能である。ep はイーピー株式会社の登録商標である。

eyeblander

eyeblander は米国 Eyeblander Inc. が開発した Web サイトにおいて広告を表示・管理するためのシステムである。eyeblander は米国 Eyeblander, Inc. の登録商標である。

Flash

Macromedia 社が開発した、音声やアニメーションを組み合わせる Web コンテンツを作成するソフトおよび、それによって作成されたコンテンツをいう。Flash によって作られたファイルを閲覧するには、Web ブラウザに専用のプラグイン Flash Player をインストールしておく必要がある。Macromedia、Flash は米国 Macromedia, Inc. の登録商標である。

FSP【Frequent Shoppers Program】

顧客の購買行動を管理することで、顧客ごとに独自のサービスを提供するシステム。ポイントカードなどを利用する。顧客ごとの購入金額、来店頻度とともに、登録された個人データを利用して、最適なマーケティング活動を行う。一般的には、来店頻度や購入金額の高い優良顧客に対して、より高度なサービスを提供して顧客維持を行い、それ以外の顧客に対して適切なサービスを提供して優良顧客への変化を促進する。

FTTH【Fiber To The Home】

全家庭に光ファイバーを引き、インターネット・電話・テレビなどにサービスを提供すること。一般的には家庭から電話局までのアクセスに光ファイバーを使う場合に FTTH という。

EZWeb / i-mode / スカイ Web (Jスカイ Web)

携帯電話を利用するネットワーク接続サービス。EZWeb は KDDI 株式会社の登録商標である。i-mode は株式会社 NTT ドコモの登録商標である。Jスカイ Web は Jフォン株式会社の登録商標である。

GA【Genetic Algorithm : 遺伝的アルゴリズム】

遺伝的アルゴリズムは生物の進化の過程をヒントにした最適化あるいは探索手法である。1970 年代に J.H.Holland が行った生物の遺伝機構を模倣した人口進化システムの研究から生まれた。GA は従来の理論では解決不能な問題に対して生物進化の過程を模倣した比較的簡単なアルゴリズムを適用することにより、近似的な解を速やかにみつけることができる方法として注目を浴びている。進化論では個体が、遺伝子の交叉や突然変異を繰り返しながら、環境に適合し生き残っていく。GA はこれと同様に、与えられた問題の解の候補をランダムにたくさん用意し、これらの候補のうちで良い結果を出すもの同士を組み換えあらたな解の候補をつくったり(交叉) 解の候補の一部の値をランダムに変化させたりしながら(突然変異) 最も良い近似解(環境に適合した解)を作っていく方法である。

GPS【Global Positioning System : 全地球測位システム】

人工衛星を利用して自分が地球上のどこにいるのかを正確に割り出すシステム。高度 20000km の 6 つの円軌道に 4 つずつ配された米国防総省が管理する GPS 衛星からの電波を利用し、緯度、経度、高度などを割り出すことができる。

HTTP【Hyper Text Transfer Protocol】

WWW でデータのやりとりするプロトコル。HTTP を利用したデータの要求 (Request) とその返

答 (Response) のデータ形式、エラーなどについて定義されている。Version 1.0 では Request ごとに毎回接続を行うため、システムの効率が良くないとされていたが RFC2616 で定義されている Version 1.1 では接続の維持が可能になっている。

IDS【Intrusion Detection System】

侵入検知システムともいう。サーバやルータなどをはじめとしたネットワークのセキュリティを侵害するような行為を検出して通知するシステムである。

IPCypher

米国 Widevine 社製のリアルタイム暗号化システム。IPCypher は米国 Widevine 社の登録商標である。

IPSec

プロトコル自体で暗号・認証処理を行うようにしたもの。オリジナルのメッセージに対してメッセージの認証部分 (AH ヘッダ) と暗号部分 (ESP ヘッダ) を追加して暗号化通信を行っている。IPv6 では標準サポートされるが、現在利用されている IPv4 でもシステムを追加すれば利用可能である。

Java

米 Sun Microsystems 社が開発した特定のハードウェアや OS に依存しないオブジェクト指向プログラミング言語および実行環境。当初は家電製品用のソフトウェアを作成する目的で開発されたが、注目はされなかった。しかし、インターネットの爆発的な普及に伴い、異種コンピュータ同士での接続が要求されるようになり、プラットフォーム独立な Java は注目されるようになった。Sun Microsystems、Java、JavaScript およびその他の Java 関連の商標は、米国 Sun Microsystems, Inc. の登録商標である。

JPEG【Joint Photographic Experts Group】、GIF【Graphic Interchange Format】

ともに画像圧縮方法である。JPEG は写真などの画像、GIF はイラストなどに利用される事が多い。GIF は米国 America Online Inc. の登録商標である。

MIDI【Musical Instruments Digital Interface】

楽器などの音源とパソコンを接続して楽曲データをやりとりするための規格。音色、音程などのデータを送受信する手順が定められている。MIDI は、社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標である。

MML【Mobile Markup Language】

Jスカイ Web で利用されるマークアップ言語。MML は Jフォン株式会社の登録商標である。

MP3【MPEG Audio Layer-3】

映像データ圧縮方式の MPEG で利用される音声圧縮方式の一つ。オーディオ CD 並の音質を保ったままデータ量を約 1/11 に圧縮することができる。MP3 には著作権保護機能がないため、市販の CD から音楽をパソコンにコピーして、MP3 で圧縮して上でインターネットを通じて配布する海賊行為が世界的に問題となっている。

MPEG【Moving Picture Experts Group】 / MPEG2 / MPEG4

動画圧縮の標準規格を制定するための組織であり、制定された規格も MPEG と呼ばれる。圧縮伸張

の処理が簡単な MPEG1、高画質で DVD など採用されている MPEG2、画質は劣るが圧縮率が高く、ネットワークを利用した動画配信に適した MPEG4 などの規格がある。なお、MPEG3 は MP3 とは異なり、現在は MPEG2 に吸収されている。

Perl 【 Practical Extraction and Report Language 】

Larry Wall 氏が開発したプログラミング言語。テキストの検索や抽出、レポート作成に向けた言語で、表記法は C 言語に似ている。特徴としては、プログラムを作成したらコンパイルなどの処理を行うことなく、すぐに実行することができることである。CGI の開発によく使われる。当初は UNIX 上で利用されたが、現在では様々なプラットフォームに移植されている。

PHP 【 PHP : Hypertext Preprocessor 】

Web ページを生成する Web サーバの拡張機能の一つ。また、そこで使われるスクリプト言語。レイアウトとなる HTML ファイル内に、処理内容を記述したスクリプトを埋め込み、処理結果に応じて動的に文書を生成し、送出することができる。動的に生成されるページの作成に向いている。また、XML のサポートや各種データベースとの連携に優れている点などから近年普及しつつある。プログラムの表記法は C 言語、Java、Perl の各言語から転用したものがベースとなっている。

PICS 【 Platform for Internet Content Selection 】

インターネットにおけるコンテンツフィルタリングのための標準である。

PKI 【 Public Key Infrastructure : 公開鍵基盤 】

公開鍵を利用した認証・セキュリティーサービス全体の基盤のこと。公開鍵はどこからでも誰からでも入手することができるため、特定のユーザーの公開鍵であると単純に保証することができない。そこで、公開鍵を認証する第三者機関が必要となる。この機関を CA (認証局) と呼ぶ。この CA の公開鍵はさらにほかの CA に認証され、最終的に Root CA に行きつくことで認証が成り立つ。これらをまとめて PKI と呼ぶ。

POS 【 Point Of Sales 】

スーパーやコンビニエンスストアなどで利用される小売業で商品の在庫状況や販売状況を記録するためのシステム。主に商品管理に利用されるが、販売データを解析するための、マーケティングデータ収集用のシステムとしても利用されている。

PuCA

PuCA は株式会社アルファブリッジによるブロードバンドネットワークにおけるコンテンツ配信を行うためのプラットフォームである。PuCA は株式会社アルファブリッジの商標である。

RDB 【 Relational Data Base 】

RDB ではデータを 2 次元表形式で表し、表は行と列で構成されそれぞれ行名、列名が付けられる。また表と表との間に関係をもたせることができる。このような表形式で格納されたデータを操作する言語として SQL があり、それを用いて表から特定の条件のデータを検索したり、表に新たなデータを挿入するといったデータ操作や、表そのものの定義あるいは表定義の変更を行う。このようなデータベースモデルに基づきデータを効率的に蓄積し、それを共有できるようにしたソフトをデータベース管理ソフト (DBMS: Data Base Management Software) と呼ぶが、RDB の場合は RDBMS という。

RealAudio / RealVideo

米 RealNetworks 社が基本機能を無償に配布している、ストリーミングを利用して映像や音声を受信、再生するためのソフトウェアである。音声を再生する RealAudio、映像を再生する RealVideo がり、それらを統合したもの RealPlayer という。またこれらのサーバを RealServer、データ作成用ソフトウェアを RealProducer という。RealNetworks、RealAudio、RealVideo、RealPlayer、RealServer、RealProducer は米国 RealNetworks, Inc. の登録商標である。

SHTTP【Secure Hyper Text Transfer Protocol】

HTTP を利用した安全なデータやり取りの方法のひとつ。HTTP のメッセージ部分のみに暗号化したデータを導入することで、比較的高速・安価で安全なシステムの構築が可能である。ただし、現在では安全なデータのやり取りのためには SSL+HTTP を利用するのが一般的であり、SHTTP はやや劣勢ということがいえる。

SOAP【Simple Object Access Protocol】

Web サービスで利用されるデータ通信のプロトコル。IBM、マイクロソフトなどが作成したものをもとに、W3C で標準化されている。データ形式としては XML を利用している。サーバでの処理事項の定義を行っている SOAP ヘッダと、サーバでの処理時に利用されるデータを格納する SOAP ボディ、およびこれらをまとめる SOAP エンベロープの 3 つの部分によって成り立っている。

SSL【Secure Socket Layer】

暗号と電子認証を用いてインターネット上のデータ交換を安全に行うための通信プロトコルである。特にブラウザで用いられるブラウザ上でパスワードや電話番号のような個人情報を入力し送信する場合、通信内容を傍受されたり、改ざんされる危険がある。そこで、ネットワーク上の相手を電子認証し、その後秘密鍵暗号を用いて通信網のセキュリティを確保する。

SET【Secure Electric Transaction】

インターネット上で利用されるクレジットカードを利用した取引に関する認証・暗号化などを行うための標準。SET は Secure Electronic Transaction LLC の登録商標である。

TeamSite

Interwoven 社が開発した大規模 Web サイトなどで利用されるコンテンツ管理システム。TeamSite は米国 Interwoven 社の登録商標である。

TRUSTe

Web サイトや e コマースにおけるサイトの信頼性を保証する非営利団体、およびそのサービス名である。TRUSTe は米国 TRUSTED UNIVERSAL STANDARDS IN ELECTRONIC TRANSACTIONS CORPORATION 社の登録商標である。

VPN【Virtual Private Network】

複数の LAN を WAN で接続することで、あたかもひとつのネットワークとして動作するための技術で、主に企業の拠点間での接続に利用される。WAN としては、専用回線やフレームリレー以外にも、インターネットや通信事業者による共有回線も利用される。特に後者の場合、通信を暗号化するなどして、通信の秘匿性を確保する。

Webサーバソフトウェア

Web システムで利用されるサーバ。HTTP を利用して Web ブラウザと通信を行うインターフェースを持つ。

WMA / WMT 【Windows Media Audio / Windows Media Technology】

音声や動画などのマルチメディアコンテンツを統一的に扱うことができるストリーミングフォーマット ASF 形式のコンテンツを作成・再生するための基本的なソフトウェア。特に音声圧縮フォーマットを WMA (Windows Media Audio) とよぶ。バージョン 4.0 からは、MPEG-4 と WMA のサポートが追加された。WMT は Windows Media Rights Manager と呼ばれるコンテンツ管理システムを備えており、コンテンツを暗号化して使用・配布条件などと共に配布することができるため、音楽を有料コンテンツとして配布したり、海賊版がインターネットで配布されるのを防いだりすることができる。Windows Media および Windows Media Technology は米国 Microsoft 社の登録商標である。

WML 【Wireless Markup Language】

WAP で利用される携帯端末用のマークアップ言語。Web での HTML に相当する。HTML のページ概念が WML では“カード”と呼ばれ、この“カード”を複数枚まとめた“デッキ”という単位で情報が交換される。カードは画面サイズ1つ分と決められており、ユーザーはデッキ内を動き回ることによって情報をブラウズする。

XML 【eXtensible Markup Language】

自己拡張が可能なマークアップ言語。HTML では文書構造と書式表現が1つのファイルに格納されており、両者の切り分けが明確ではない。こうした問題を解決した XML では文書構造の規則を文書の作成者が決定することができる。この機能を利用すれば、XML という標準仕様を用いながら、特定の構造にとらわれない自由度の高い文章を交換できるようになる。

XMLDB 【eXtensible Markup Language Data Base】

データ記述言語に XML を用いたデータベース。XML は構造が簡単であり、拡張性が高く、高度な Web 表示能力を備えており、インターネット・イントラネットでの標準的なデータスタイルになるようとしている。XML の機能は多目的な情報活用に最も適しており、その機能を活用するオブジェクト型データベースである。

アプレット

ブラウザ上で実行するアプリケーションのこと。主に Java によるアプレットをさす。Java アプレットの場合あらかじめブラウザに搭載されている JVM (Java バーチャルマシン) がアプレットを実行する。

ウェブビーコン

ウェブページ上に微小、もしくはサイズが0の透明画像を埋め込み、ユーザーのウェブページの視聴状態を調査する手法。この画像のダウンロード状況をログに保存し、その解析結果を利用する。

サーバサイドスクリプティング

Web サーバなどのサーバ上で実行されるスクリプト言語。画面作成などの用途で利用される。サーバのプログラムと一体となって動作するため、CGI を利用して画面を作成するよりも高速な動作が期待できる。

最適化手法（数理計画法等）

最適化手法としては、小項目として取り上げたもののほかにも、二次計画法、整数計画法、非線形計画法などの基本的な手法およびそれらを変形した応用の手法が利用されており、これらも含む。特に、OR（Operational Research）の成果なども含まれる。

冗長性

インターネット等の広告配信用サーバの高信頼性、高可用性やデータ保全のための方法。具体的な方法として、本来のサーバ以外に別のサーバなどを準備する、データ配信方法を複数準備するなどといった本来に必要である以上の資源（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、人的資源など）を準備する。

スクリプト

ブラウザなどで動作するプログラム言語一般のことである。事前にコンパイルなどの処理を行わず、実行時にプログラムを解釈しながら実行するのが一般的である。主なスクリプトに Java スクリプト、VB スクリプトなどがある。Java スクリプトは Netscape 社によって開発されたスクリプト言語であり、多数の Web ブラウザで動作する。VB スクリプトは Microsoft 社によって開発されたスクリプト言語。同社の Web ブラウザである Internet Explorer 上で動作する。同社のプログラミング言語 Visual Basic のサブセット（簡易版）になっており、さまざまな制限が加えられている。同社の Web サーバ上で動作させることもでき、サーバ上でスクリプトを実行して動的に HTML 文書を生成する標準スクリプト言語になっている。Microsoft、Visual Basic は米国 Microsoft 社の登録商標である。

データベース

ここ表現するデータベースとしては、RDB、XMLDB 以外にも、OODB（Object Oriented Data Base）や ORDB（Object Oriented Data Base）などの様々な形態のデータベースを含む。OODB はオブジェクト指向を用いたデータベースであり、マルチメディアデータの管理などでの利用が考えられている。（実際の適用はそれほど多くない）また、ORDB は OODB と RDB の長所をあわせたものである。

統計的手法

統計的手法としては、小項目として取り上げたもののほかにも、判別分析、クラスタ分析、共分散構造解析などの多様な分析 / 解析手法、重回帰モデルやグラフィカルモデルなどの様々なモデルなどの手法が利用されており、これらを含む。

トロイの木馬

アプリケーションソフトウェアの機能を持ち、害の無いソフトウェアを装ってはいるが、システムやファイルを破壊するプログラムをさす。

ハンドオーバー機能

車両に搭載された車搭載機器などの携帯端末が、一つのアンテナの通信範囲を出て次のアンテナの通信範囲に移動したときに、自動的にアンテナを切り替えて通信を継続する機能をさす。

ファイアウォール

イントラネットなどの企業・家庭内のネットワーク・機器をインターネットに存在する悪意あるアクセス（不正アクセス）より保護するためのシステム。特定の端末からのアクセスの停止、動作していないサービスに対するアクセス停止、アクセス内容を解析して悪意があると思われるものの停止や、アクセスに応じた動的な設定の変更などを行う。

フィルタリング

外部から内部ネットワークに対するアクセスについて、必要なアクセスを取り出すための技術。単純にアクセス元、アクセス先を利用して選択するものから、通信内容の解析を行う方法までが存在する。

ブラウザソフトウェア

ブラウザソフトウェアとは、サーバ側から送られてきた情報を表示するソフトウェアのことであり、主に Web ブラウザをさす。例えば、Netscape 社による Netscape Navigator や Microsoft 社による Internet Explorer などがある。Netscape Navigator は米国 Netscape Communications Corporation 社の登録商標である。

プロトコル

ここでは小項目にあげたもののほかに、電子メールで利用される SMTP、POP、IMAP や携帯電話で利用される WAP などのネットワーク上で利用される様々な通信手順を含む。

無線 LAN

赤外線やレーザー、電波等を利用した、IEEE 802.11 シリーズ (802.11a, 802.11b, 802.11g など) に準拠した LAN。最高通信速度は 802.11 を利用した場合 2 Mbps、11b を利用した場合 11Mbps、11a および 11g を利用した場合は 54Mbps となる。802.11b と 802.11g では 2.4GHz 帯電波、802.11a では 5 GHz 帯電波を利用する。

メディアレップ

インターネットでの広告スペース (Web ページ、メールマガジンなど) を確保したうえで取りまとめ、広告出向者に対して仲介する業者である。メディアレップが広告の配信を行う場合もある。

モバイルネットワーク

モバイルネットワークとは、携帯、PHS と中間基地間の電話ネットワークである。